#### 施工仕様書

エ	程	材 料・調 合	施工用具·条件	塗回数	放置時間hr(23℃)	所要量
養	生	剥離する塗膜の仕様(塗装系、膜厚など)を調査し、旧塗膜に付着している水分、汚れを除去する。 財離対象以外の箇所(開口部、建具廻り、ゴム、プラスチック製部品等)には、ポリエチレンフィルム、粘着テープ等を用いて被覆養生する。 剥離箇所周辺は剥離剤が飛散するのを防止するため、シート養生を行う。				
塗	付	キクスイ S Pリムーバーエコ 主 材:16 kg 無希釈	ウールローラー、はけ		下表に記載	
除	去 <sup>※1</sup>		スクレーパー 高圧水洗機 <sup>※2</sup> 等	_		
必要であれば塗布~除去の工程を繰り返す。						
水洗	ŧい		高圧水洗機 デッキブラシ 等			

<sup>(</sup>注)解体工事等の塗膜剥離後に再塗装を行わない場合は、水洗いは必要ありません。放置時間が長い場合などは、塗り付け面にポリエチレンフィルムなどを貼り乾燥を防いでください。

#### 建築用既存塗膜の種類別の塗付量と放置時間(23℃)

既存塗膜の種類	塗付量(kg/m²)	放置時間目安(hr)
外装薄塗材 E (アクリルリシン)	0.3 ~	6 ~ 12
防水形外装薄塗材E(単層弾性)	0.5 ~	12~24
複層塗材 E (アクリルタイル)	0.5 ~	12~24
複層塗材RE(水系エポキシタイル)	1.0 ~	24以上

既存塗膜の種類	塗付量(kg/m³)	放置時間目安(hr)
防水形複層塗材E(弾性タイル)	0.7 ~	12 ~ 24
外装厚塗材 E (アクリルスタッコ)	1.0 ~	24 以上
塗料系(ウレタン系、エポキシ系など)	0.2 ~	3~6

<sup>(</sup>注)上記の各数値は、全て標準のものです。塗膜の種類、膜厚、劣化の程度、気象条件等により異なります。 予めテスト施工を行ない、軟化の程度、塗付量・放置時間などを確認、決定して下さい。

#### 剥離後の処理方法

アスベストが含まれた塗膜は石綿含有産業廃棄物として処理してください。 その他の塗膜は法令に順守して適切に処理してください。

キクスイ SPリムーバーエコ

NET 16kg/缶入、4kg/缶入

#### 適用塗膜

建築用仕上材	土木・鋼材・建築用塗料
薄塗材(リシン等)、 複層塗材(アクリルタイル等) 厚塗材(アクリルスタッコ等) 防水形塗材(弾性タイル、単層弾性等)等	OP、SOP、フタル酸樹脂系塗料、アクリル樹脂系塗料、 ウレタン樹脂系塗料、シリコン樹脂系塗料、 ふっ素樹脂系塗料、エポキシ樹脂系塗料 等



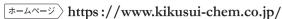
施工上の注意事項及び安全衛生上の注意事項をご確認の上、施工ください。 各製品ごとの注意事項については、ダウンロードサイトよりご確認ください。

kikusui ダウンロードサイト 掲載製品を取り扱う際は、各製品のSDS及び

標準施工仕様書をご確認ください。



vol.9





仙 台 ☎ 022-706-5710 大 阪 ☎ 06-7668-5320 東京 ☆ 03-3981-2500 福 岡 ☆ 092-935-4610 名古屋 ☎ 0568-69-5200

●このパンフレットは2023年6月の情報により作製しております。

●このパンフレットに掲載の製品は、予告なしに仕様や取り扱いを変更することがあります。 ●諸官公庁等の特記仕様がある場合は、それを優先して下さい。

## 環境配慮型剥離剤

# キクスイ SPリムーバーエコ

建築仕上材メーカーが作る仕上材のための剥離剤

建築物・構造物などに塗装された各種塗膜を、 生分解性の高い環境配慮型剥離剤によって 膨潤状態にしてから撤去します。

## kikusui

<sup>※1.</sup>アスペストが含まれる塗膜については、適切な飛散防止策を実施する必要があります。 ※2.吸引装置付高圧洗浄機の使用を推奨します。

## キクスイ SPリムーバーエコ

# 安全・手軽に塗膜を撤去!人・環境に優しい剥離剤!

大気汚染防止法の一部を改正する法律が2021年(令和3年)4月1日から施行され、建築物等の解体等工事における石綿の飛散を防止するため、すべての石綿含有建材への規制対象の拡大、事前調査結果の義務付け、 罰則の強化などによる対策が一層強まっています。

解体工事にて、仕上塗材にアスベスト含有と判断された場合は、 仕上塗材を湿潤化させて除去することが義務付けられています。

## キクスイ SPリムーバーエコなら安心です!

生分解性の高い、環境配慮型の剥離剤です。

一定期間で生分解され無害化することから、学校・病院などの安全環境の持続性が必要な建物に最適です。

#### 特長

### 非塩素系

強臭で毒性の高いジクロロメタン(塩化メチレン)を含まない非塩素系剥離 剤です。ジクロロメタンを含む剥離剤と比べて低臭で、皮膚への刺激が低い 塗膜剥離剤です。

高い環境性能

生分解性の材料を使用しているため、剥離剤はバクテリアや菌類によって分解されて、自然に還ることができる製品です。

有機則非該当

有機溶剤中毒予防規則(有機則)の対象となる有機溶剤は含まれておりません。

NMP非含有

リスクアセスメントの実施義務対象物質であるNMPは含まれておりません。

### 高塗着性

レオロジーコントロールにより、ダレにくく、広げやすいために、作業性が良好です。 厚く塗着することで湿潤状態を維持しやすく、アスベスト含有仕上塗材の 除去使用に最適です。

剥離性

従来の剥離剤と違い、既存塗膜を溶解させるのではなく軟化膨潤させる ことによって簡便かつ容易に剥離できます。

#### 施工手順

#### 弾性タイル塗膜







塗付

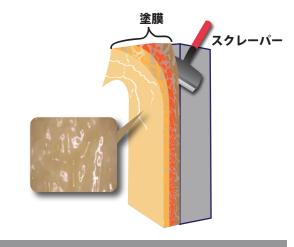
剥離・除去

完了

※塗膜剥離後に再塗装をする際は水洗いが必要です。※塗膜の種類によっては、数回工程を繰り返す必要がある場合があります。



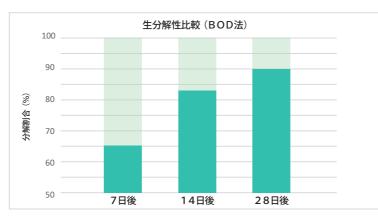
■ 着色タイプ(黄土色)なので 塗着の状態が一目で判ります。



#### 性能試験

#### ●生分解性試験 (BOD法)

OECD化学品テストガイドライン301C BOD法生分解度試験に準拠



本試験は、キクスイ S Pリムーバーエコが土木鋼造物用塗膜剥離剤ガイドライン (案) 改訂第2版に規定された塗膜剥離剤の品質及び塗膜剥離剤を用いた塗膜除去工法の品質における安全性項目の生分解性の基準値(平均生分解度60%以上であること)を満たしていることを示します。

#### ●各種規制適合

有機溶剤中毒予防規則	非該当
毒物及び劇物取締法	非該当
PRTR法	非該当

#### 乾燥後表面の比較

#### ●塗付 24 時間後の様子



乾燥後、 剥離剤の一部の成分 が粉化。



表面が粉化せずに 被塗物に留まるので 周辺への汚染を低減。

安全性